

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

### 《試料・情報の利用目的及び利用方法》

#### ●研究の名称

骨粗鬆症患者を対象とした薬剤師副作用確認外来の現状調査

#### ●研究の対象

2024年2月1日から2026年3月31日に京都第二赤十字病院において、薬剤師副作用確認外来を受診した患者様を対象とします。

#### ●研究の目的

骨粗鬆症治療において、治療開始初期の副作用は、治療の継続割合に直結します。そのため、骨粗鬆症リエゾン外来では、投与開始後1か月以内に再度受診していただくこととしております。しかし、外来の予約枠の兼ね合いから、受診予約が困難となり、副作用の確認や処方の変更が遅くなってしまうことがあります。そこで、医師と薬剤師が協働し、薬剤師が副作用を確認する、薬剤師副作用確認外来を開設しました。本研究では、薬剤師副作用確認外来を受診した患者さんが、どの程度副作用が出ているのか、どのような不安があるのか、どの程度薬を変更しているかを調査します。

#### ●研究の期間

研究機関の長の実施許可日から2026年11月30日まで

#### ●研究の方法

日常診療時に得られる下記の《利用する試料・情報の項目》について調査します。

### 《利用する試料・情報の項目》

#### ●情報：年齢、性別、使用薬、副作用発現状況とその内容および転帰、薬剤の使用状況

なお、利用する上記の試料・情報からはお名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報はありません。

### 《利用を開始する予定日》

研究機関の長の実施許可日

### 《利用する者の範囲》

#### ●研究機関名および研究責任者名

京都第二赤十字病院 薬剤部 係長 福田喬士

《試料・情報の管理について責任を有する者の名称》

京都第二赤十字病院 院長

《試料・情報の利用の停止（受付方法含む）》

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料・情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、以下の《問い合わせ先》にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、解析が完了している、結果が論文などで公表されているなどの理由であなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

《問い合わせ先》

研究機関：京都第二赤十字病院

担当者：薬剤部 係長 福田喬士

住所：〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355 番地の 5

TEL：075-231-5171（代表）